

長野県ソフトテニス連盟

主要大会における選手参加・選考基準（令和５年度）

- 1 選手選考基準の策定メンバーは次のとおりとする。
副会長（１名）、理事長、副理事長、強化委員長、強化委員会
- 2 小体連・中体連・高体連、レディース委員会が所管する大会の上位大会への選考が必要な大会は、各自が定める基準において選考する。

【日本連盟主催大会における選手選考の基準】

- 全日本シングルス選手権大会
 - (1) 県シングルス大会 男女上位４名
上位４名に欠員が出た場合は、(1)の大会結果の次点の選手より補充推薦する。
 - (2) 中学・高校生は、次に該当する者を県シングルス大会に参加推薦をする。
高校生：県高校シングルス男女上位４名
中学生：中体連推薦男女４名
本大会出場選手の大会参加料は県連で負担し、交通費、宿泊費を支給する。
- 全日本ミックスダブルス選手権大会
一般の部において参加希望都道府県枠１６ペアを超える場合には、県ミックス選手権を参考とした成績上位者を優先する。（他参加枠に該当する選手は除く。）
その他種別においては、選考基準を設けない。
- 全日本実業団選手権大会
 - (1) 予選会 上位３チームを本大会に推薦
大会実績（本選前年度ベスト１６以上）により本選推薦チームが出た場合は、そのチームを除くチームで予選会を実施する。
 - (2) 上位３チームに欠員が出た場合は、大会成績の次点のチームより補充推薦する。
 - (3) 本大会参加チームの大会参加料は県連で負担する。
- 全日本社会人選手権大会
選考基準は設けないが、参加希望都道府県枠１６ペア（男女３５・４５は６ペア）を超える参加ペアがある場合には、県総合選手権大会の成績上位者を優先する。（他参加枠に該当する選手は除く。）
- 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会
 - (1) 県総合選手権一般男子・女子上位２ペア（他参加枠に該当する選手は除く。）
推薦ペアに欠員が出た場合は、大会成績の次点チームより補充推薦する。
 - (2) 中・高校生は、次に該当する者を県総合選手権（一般男女）への参加推薦をする。
高校生：県高校総体個人戦男女上位８ペア又は高体連において推薦するペア
中学生：県中学総体個人戦男女上位４ペア又は中体連において推薦するペア
 - (3) 本大会推薦の大会参加料は県連で負担し、交通費、宿泊費を支給する。

○ YONEXカップ北信越選抜インドア

- (1) 県総合選手権 一般男子・女子上位2ペア
- (2) 予選会 一般男女上位2ペア
推薦ペアに欠員が出た場合は、予選会成績の次点チームより補充推薦する。
- (3) 高校生は、次に該当する者を予選会に参加推薦する。(大会要項に基づく)
3年生の出場はフリーとする。
1、2年生は、県高校新人大会個人戦男女上位4ペアを予選会参加推薦とする。
なお、(1)に該当する選手は、(3)の推薦選手より除く。
- (4) 本大会推薦選手の参加料は県連で負担し、交通費、宿泊費を支給する。

○ 都道府県対抗全日本中学生大会

選考基準

- (1) 長野県中学新人ソフトテニス大会(個人) 2年生の部優勝ペア
- (2) 長野県中学選抜インドア大会(個人) 2年生の部優勝ペア
- (3) 上記2大会において優勝者が同一の場合は、下記に付与するポイント数による推薦を行う。なお、ポイントが同一の場合は代表決定戦を行う。

【ポイント数】

優勝：4P、2位：3P ベスト4：2P ベスト8：1P

- (4) (1)～(3)によって推薦された4名以外の推薦選手については、(1)、(2)の推薦(選考)基準大会の様相を加味して決定する。

※ (4)について、「競技者育成プログラムU-14県強化指定選手」かつ「長野県中学新人ソフトテニス大会(個人)2年生の部」の出場者から選出する。

○ 全国小学生選手権大会

長野県予選会において男女とも上位4ペアを本選に推薦する。

○ 全国小学生大会

ダブルス 長野県予選会において男女とも上位4ペアを本選に推薦する。

シングルス 長野県予選会において男女とも上位2名を本選に推薦する。

本規定以外の大会について、選考する基準が必要な場合においては別途協議する。